

ADP-リボースニリン酸加水分解酵素

Cat. No. EXWM-4597

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ADP-リボースニリン酸加水分解酵素 (EC 3.6.1.13) は、水がADP-リボースに求核攻撃を行い、AMPとD-リボース5-リン酸を生成する加水分解反応を触媒する酵素です。酵素の加水分解は、リン酸無水物結合の切断によって行われ、酵素によって複合体として保持されるMg²⁺イオンに依存しています。

別名 ADPriboseピロリン酸加水分解酵素; アデノシンニリン酸リボースピロリン酸加水分解酵素; ADPR-PPase; ADP-リボースリボホスホヒドラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.6.1.13

CAS登録番号 9024-83-3

反応 ADP-D-リボース + H₂O = AMP + D-リボース 5-リン酸

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。